

五分館だより

第89号
第五分館
編集/社会部
印刷/燦プランニング

堀越の今日
戸数 84戸
人口 304人
(男142 女162)
平成27年12月1日現在

平成27年度
第18回

堀越区民大運動会

十一月三日好天に恵まれ、第十八回区民運動会が実施されました。プログラムも変化をつけ、老いも若きも元氣よく、参加し歓喜の音が響き渡りました。

秋・晴天の

運動会

中宮 宮下正弘

前日に降った雨で運動会が出来るか心配でしたが当日は秋の晴天に恵まれ、楽

しく運動会が出来ました。中宮三・四班チームも老若男女の方々の参加、今回は特に自治会対抗競技では小学生の活躍で良い順位をキープしつつ最後の玉入れの結果までわからない状態でしたが、優勝ができた慰労会もおいしいお酒が飲めま



優勝トロフィー受け取る中宮自治会3・4班

した。次の日は、久しぶりの筋肉痛に日頃の運動不足を痛感しました。最後にありますが、分館役員をはじめ準備や当日の係のみなさんのおかげで、運動会が出来たと思います。大変ご苦労様でした。

夏季スポーツ大会

自分が持つ

能力以上のプレー

駒沢 林 達也

七月十九日(日) 本年も恒例の第五分館夏季スポーツ大会が開催されました。本年、私はソフトボールと男女混合ソフトバレーボールへの参加をさせていただきました。

今年は、自治会の役員ということもあり、通常の年の競技への参加に加えて、駒沢自治会のチーム全体が雰囲気良く、皆さんが楽しくプレーできれば良いと考えていました。

それには、まず自分が楽しむことが先決です！今更どうにもならない技術的な面よりも、声を出すなどの精神的？な面に重点を置いて競技に臨みました。

結果、自分が持つ能力以上のプレーを、運にも恵まれてご披露出来たようで、ソフトボール競技のハッスル賞をいただいた次第です。プレーを引き出して下さった駒沢自治会の皆さんに感謝です。

また、駒沢自治会としても、ソフトボール・男女混

合ソフトバレーボールにおいては優勝の栄誉を、女子ソフトバレーボールも第三位という立派な成績を残すことが出来ました。

翌日からの筋肉痛には悩まされましたが、楽しい大会を運営していただいた公民館の皆様方に感謝申し上げます。大変お世話になりました。

夏季スポーツ大会

ハッスル賞を

いただいた

駒沢 松下和也

ソフトバレーの混合部門でハッスル賞を頂きました。駒沢自治会の松下和也です。

相手のサーブに反応してトスを上げ、アタックしたが、柔らかいボールに最初は戸惑いました。段々に慣れてくると共に声も大きくなりました。

試合中で、女性のレシーブ力の素晴らしさには、ただただ関心し、安心して攻撃の機会を待っておりました。しかし、自分にボールが来た時は、思ったようなレシーブができないうこともありました。そこで、何とか挽回せねばと、サーブは心を込めて打ちました。自然と変化することと得点につながり、チームメイトに喜ばれました。何も考えず、ゲームに没頭したのに、思いがけずハッスル賞を頂けたことはチームの皆様の

お陰と感謝であります。今後も公民館活動にはで

きる限り参加し盛り上げていきたいと考えております。ありがとうございました。

夏季スポーツ大会

好きなバレーでの

ハッスル賞

西部 西元なおみ

夏季スポーツ大会が、天神公園で行われました。

天候が不安定で、雨が降る中での試合もありました。西部チームは、ここ二年ほどで若い世代が入ってくれてるので頼もしく、若さのパワーを感じながら、私も気分はハッスルで楽しみました。

このスポーツ大会は、日頃の運動不足の解消や、地域の方との交流も楽しみのひとつです。

今回、頂いたハッスル賞は、ありがたく、そして申し訳なく二度目でしたが、好きなバレーで頂けたので大変うれしく、感謝しています。チームのみんなが、楽しく、ハッスルできた事が、西部の成績でもあるので、また来年も、西部パワー炸裂で、ねらわせて頂きます。ありがとうございました。

夏季スポーツ大会

マレットゴルフ優勝

中宮 宮下勝美

毎年行なわれている五分館事業の夏季スポーツ大会に今年からマレットゴルフ



上位の皆さんです

大会を加えていただき、私達高齢者も久しぶりに張りきって参加する事が出来ました。分館で行なわれる大会はマレットゴルフ員で無くては誰でも自由に参加する事ができて思っていたより大勢の参加がありました。何より良いことは、チームを作らず一人で参加ができる事です。自分は三十年程ゲートボールを行なっておりましたが自信があります、マレットゴルフはまだ未熟ですが今年より始まったスポーツ大会マレットで運が良く優勝が出来、トロフィーを頂く事ができました。当地のマレット場は傾斜を苦勞して作られているコースのためか、思ったより難しい所が多く打ったボールが元位置より戻ってしまうことがあったり、山際の土手に登ったオービードと思つたボールが落ちて来て助かることもあり半分位は運でその日の勝負が決まったのではないかと思います。自分事ですが、今年度マレットクラブの役員の改選が行なわれ私も役員をさせて頂くことになり、頑張るつもりでおりますので、皆さんのご協力をお願いします。

納涼大会で復活堀越音頭

八月二日に堀越納涼祭が行われました。今年は数十年ぶりに、堀越音頭を参加者で踊りました。昔の記憶をたどりながら知っている人の後ろについて踊りました。また、運動会でも全員参加で踊りました。

納涼祭で

堀越音頭

東 三澤 三保子

堀越には「堀越音頭」があるんだって？アレンジして、よさこいソーランで踊りたいから振りを教えてと、七月のある日息子から。四十年前も前、この地に嫁いだ頃、盆踊りで先輩の皆さんの踊っていた踊りを、こんな風だったよね、と主人と一緒に思い出しながら桜松林の子供達に教えました。うろ覚えの振りだけれど、アレンジするのならば



軽い気持ちで教えたのですが納涼祭の当日「堀越音頭を皆さん一緒に踊りましょう」と突然息子が。たった五分間教えただけ



ほろ酔い気分で踊ってみました

ランドいっぱい大きな輪になり、区民全員で踊った堀越音頭。輪に加われない方々も、椅子に掛けたまま手振りをして下さっている姿に、目頭が熱くなりしました。何はともあれ、大満足な堀越音頭でした。



運動会で輪になって踊りました

分館より

御礼とお願い

第五分館の事業も大きな事業も終わり、残す事業もあとわずかとなりました。区民の皆さんには、大変お世話になり、盛大に事業進める事ができ感謝いたします。役員の任期も三ヶ月程ですが、最後まで事業を遂行していきたいと思っております。

また、自治会役員も来年は新しくなるとともに、分館三役も改選の年となりますが、どなたががなっても、分館事業にご協力いただき、分館活動が益々活発にできますよう、ご協力をお願いいたします。

今後の事業
一、分館学習会(本館事業)
一、ボウリング大会
一、美化運動
学習会・ボウリング大会は後日詳細をお知らせします。

一年に二度の野球

胡芝 堀本 大輔

盆球技大会の軟式野球の試合に参加しました。

野球は少年野球から高校野球までやっていましたが、一度しか試合をしません。

現在はソフトボールの試合が、主体となっていますが、たまに行う野球も、ソフトボールと違った醍醐味があります。参加できる機会があればまた参加したいと思っております。

本館 分館対抗球技大会

軟式野球
ソフトボール
ソフトバレー

来年は 一回戦突破を

中宮 越野 俊弘

八月十五日晴天の中、中学校グラウンドにて、分館対抗ソフトボール大会が、行われしました。試合は、一回戦、序盤は接戦でしたが、終盤に大量失点で、大敗という結果になってしまいました。終わってからは、区民会館にて、焼肉をし、ソ

フトボール話しや、雑談で大変盛り上がりしました。こう言った場に参加し、多くの人達と、昼間から酒を飲みながら、色々な話しをしながら、楽しい一日になりました。来年は、是非ソフトボールに一回戦突破を目指したいです。暑い中の試合大変ご苦労様でした。



ぶっつけ本番 成績もそれなり

胡芝 堀本 志乃ぶ

去る八月十五日、村のお盆球技大会にソフトバレーで参加しました。ソフトバレーは、女性が忙しい時なので、参加した分館も四つだけでした。その中でも第一と第五分館が二チームずつだったの、全部で六チームになり、二つのブロックに分けて戦うことができました。私たちは、練習なしのぶっ

つけ本番だったので、結果はそれなりでしたが、楽しく競技することができました。公民館長さんのあいさつの中で、お盆に帰ってこられたご先祖様も皆さんの元気な姿をみて喜んでおられるでしょうとおっしゃっていました。

お盆だったり、帰省される方があったりすると参加が難しいですが、豊丘村は以前からやっている事なので、これからはできるだけ参加していきたいと思っております。ぜひ声を掛けて下さい。

黒谷箋

皆さんは、日本の「唱歌」や「童謡」をどのくらい知っていますか？知っていても、現在では、歌う機会が少ないかも知れません。唱歌は、明治初期から第二次世界大戦終了時まで、学校教育用につくられた歌です。代表的な唱歌に「あおげば尊し」や「春が来た」などがあります。

大正時代には、個性や自由を尊重する新たな文化、教育の風潮が芽生え、より芸術性の高い自由画や学校劇、児童文学を求める社会動向から「童謡運動」が起きました。童謡が一大ブームメントとなり、「赤い鳥小鳥」や「七つの子」など、子供の美しい空想や感情を育てる歌がたくさん生まれました。

作詞家では西条八十、北原白秋、野口雨情、作曲家では、成田為三、山田耕筰、中山晋平らが活躍しました。童謡運動は、わずか数年で終焉をむかえましたが、この時期に生まれた童謡は、音楽的、文学的にも芸術性が高く今なお歌い継がれています。歌が子供の情緒を育み、感性を育てるのは、昔も今も変わらないでしょう。子供の歌を大切にしましょう。

(職場の教養より)
駒沢 堀本 昌江

分館報第八十九号をお届けします。記事に関しては無理なお願いをしましたが、気持ちよく書いて頂き有り難うございました。